

地方独立行政法人市立吹田市民病院会計監査業務公募型プロポーザル
質問回答書

質問項目 1	貴法人の運営状況について
	提案書等作成要領の 3（1）監査方針を記載するにあたり、下記の点についてご教示ください。 貴法人ホームページにて公表されている直近の財務諸表等を拝見すると、令和 5 年度末時点で債務超過にあると認められます。監査方針を検討するにあたり、以下をご教示ください。 ① 令和 6 年度末時点での主要な財務諸表項目の金額（資産合計・純資産合計、営業利益、経常利益、当期純利益、当期総利益、業務活動によるキャッシュ・フロー）を教示ください。 ② 現在時点における債務超過の解消のための方針（例：吹田市からの支援等）について教示ください。 ③ 令和 6 年度も営業損失であれば 2 期連続の営業損失となり、地独減損会計基準の第 3（1）によると固定資産の減損の兆候に該当することも考えられます。令和 6 年度決算の状況を受けて、固定資産の減損についての検討状況と、その結果、固定資産の減損について、兆候の注記や減損の認識・測定を行っているかどうか教示ください。
回答	
	① 別添の財務諸表等に記載のとおりです。 ② 市民病院の取組としては、積極的な入院患者の受入や手術件数の増加等収益の確保を図り経営改善に努めていくとのことです。住民福祉の増進という公共性の観点から政策医療等に要する経費については運営費負担金として市が一部負担していますが、現段階では債務超過の解消を目的とする追加出資等を実施する予定はございません。 ③ 別添の財務諸表に記載のとおりです。令和 6 年度は営業利益が生じています。
質問項目 2	会計監査の実施状況について
	提案書等作成要領の 3（2）監査計画を記載するにあたり、下記の点について教示ください。 令和 6 年度の会計監査における期中監査や期末監査の往査時期と、業務内容別の日数内訳について教示ください。
回答	
	往査の時期は令和 6 年 1 1 月、令和 7 年 2 月、3 月、6 月でした。業務内容別の日数内訳については現監査法人の意向により公開を控えさせていただきます。

質問項目 3	令和 6 年度の経営状況について
地方独立行政法人市立吹田市民病院のホームページで公表されている令和 5 年度財務諸表によると、令和 5 年度末現在、同病院は債務超過の状態にあり、決算報告書における収支差額も予算に対して赤字幅が拡大している状況です。 令和 6 年度の年度計画や令和 6 年 3 月公表の「経営強化プラン」では、経営改善により令和 6 年度中に経常収支比率 100%超を目指すとしています。 提案可否を判断する材料として、以下をご教示ください。 ① 令和 6 年度決算における経営改善の状況（主要指標の実績）及び令和 6 年度末の純資産の状況をご教示ください。 ② 設置者からの追加出資によって債務超過を解消することを検討されているのか、併せてご教示ください。	
回答	
① 別添の財務諸表等に記載のとおりです。 ② 住民福祉の増進という公共性の観点から政策医療等に要する経費については運営費負担金として市が一部負担していますが、現段階では債務超過の解消を目的とする追加出資等を実施する予定はございません。	